

# 秋田公立美術大学 ビジュアル アーツ専攻3年生課題展「Hi,



2021年

1月30日(土)▶2月3日(水)

10:00▶18:00 最終日15:00まで〈入場無料〉

秋田県立美術館 1F 県民ギャラリー

Hi,



# 秋田公立美術大学 ビジュアルアーツ専攻 3 年生課題展 「Hi,」

人々は掛け声や挨拶に "Hi," という言葉を多用しており、感情を示すきっかけとしている。しかし "Hi," の語源は解明されておらず、明確な定義もない。そうした言動は感覚的に行われており、言葉の使い方や感情表現などにおいては、各々の無意識が大きく作用している。

"各々の無意識" は日常生活の中で、様々な部分から垣間見ることができる。しかし、今までその無意識を注視し、知ろうとすることはなかった。

この展覧会では今一度 "無意識の行為" の意味に目を向けることを目指す。

## 手合う石

石と出会う感覚、みなさんは味わったことがありますか？  
大地の奥で生まれ、波に洗われ、浜辺にたどりついた無数の石。心を惹かれて拾ってみると、重さや質感から伝わってくる、石それぞれの物語があります。そこに耳を傾け、私たちの手で再び語りなおします。願わくば、皆さんが石と出会うきっかけになれますように。

## °Connect

人とのつながりが希薄になってしまった現代で、人の温かみ・冷たさなど人間社会を温度に置き換え、4人で人とのつながり方を見つめ直しました。みなさんの周りの環境は温かいですか？それとも冷たいですか？4人の作品を通して、いま一度感じてみてください。

## 女の子

幼少期の私達は、似たような服装、似たような髪型の「女の子」の絵を描いていた。当時は限りなく一つに近かった「女の子」像は、歳を重ねるごとに変化していった。社会の性別に対する意識が徐々に変わりつつある今、自分がどのように生きたいのかを考え、21歳の私達にとっての「女の子」を表現した。

## 戦争思想

『戦争を経験していない私たちがこのテーマで作品を制作する意味とは何なのか』  
戦争画は日本の戦後美術において長らくタブーとされていますが、日本人として一度真剣に向き合うべきテーマであると思い作品を制作しました。

## パノラマ

ベンチに座り、展覧会を俯瞰し、今まで、3年間の課題がどう自分の人生に影響を及ぼしたかを考え、確認し。  
一度立ち止まって、20数年の人生を振り返りつつ、これから先の進む道を定めようとする2人の作品。  
「課題は時間を無駄にするものか否か？」問題提起の一面を持ちつつ展覧会全体が見える作品となっている。

## 義の狂想

一目見たときこのグループは各々が自由に作品を生み出し、自由に曲を奏でる狂想曲のような印象が感じられるだろう。しかし表面上に見られる狂想は義理のものであり、「侵食」という共通のテーマが定められている。今回、3人が各々の観点から「侵食」を掘り下げ、作品に落とし込む過程を通して、その多面的な捉え方を提示していく。

## かはたれどき

かはたれどき（彼は誰時）とは相手の顔が見えづらく、「彼は誰ですか」と相手に声をかける様からついた、明け方の薄暗い時間を指す古語です。  
この展示ではある人間の作品と思考を辿り、人間の存在とは何なのかそれぞれの作品で問いかけていきます。あなたは誰をおもうでしょうか。

## ホワイートシーソー

冬の時間を共にしたメンバーが「白」に対する各々のイメージを共有し、展示空間で遊ぶようにバランスを取りながら共存することを目指す。

秋田県立美術館 1F 県民ギャラリー

〒010-0001 秋田市中通一丁目4-2

アクセス

鉄 道 秋田駅より徒歩 10 分

空 路 秋田空港よりバス約 40 分（秋田駅下車）

自動車 秋田自動車道秋田中央 I.C. より 10 分

※当館の専用駐車場はございません。近隣商業施設の有料駐車場をご利用ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用、手指の消毒にご協力をお願いします。

お問い合わせ・秋田公立美術大学 TEL:018-888-8105

FAX:018-888-8101 E-mail : gakusei@akibi.ac.jp



@aue\_va\_2020



@aue\_va\_2020



@macro.micro.121

